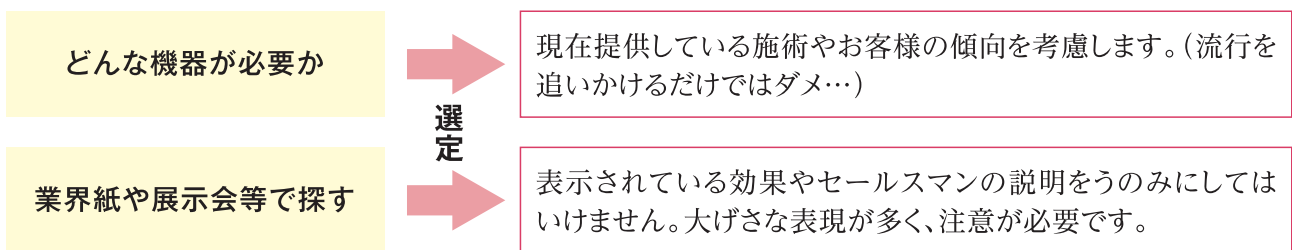


エステティック機器の安全性確保

年間約600件のエステティックによる健康被害のうち約3分の1(平成29年度国民生活センター189件)が機器によるものと推定されています。平成27年度～平成29年度厚生労働科学研究では、エステティックで使用されている、美容ライト脱毛機器、ヒートマット機器、RF機器、超音波機器について安全性を検討しました。その結果、通常の使用方法では安全に施術できることがわかりました。しかし、間違った使い方をしたり、お客様の要望で出力を上げすぎたりすると健康被害が起こる可能性が高いと思われました。また、お客様のコンディション(疲労感が強い、病み上がりなど)により通常の使用方法で施術を行っても健康被害が起こることがありますので、施術前聞き取り調査の重要性を指導していく必要があると改めて考えています。以上を踏まえて機器導入時の指導要領を作成しました。

さらにエステティックで使用される機器には、医療機器のような規制がありませんので機器を購入するときには、次の注意事項を踏まえ、安全な施術を目指しましょう。

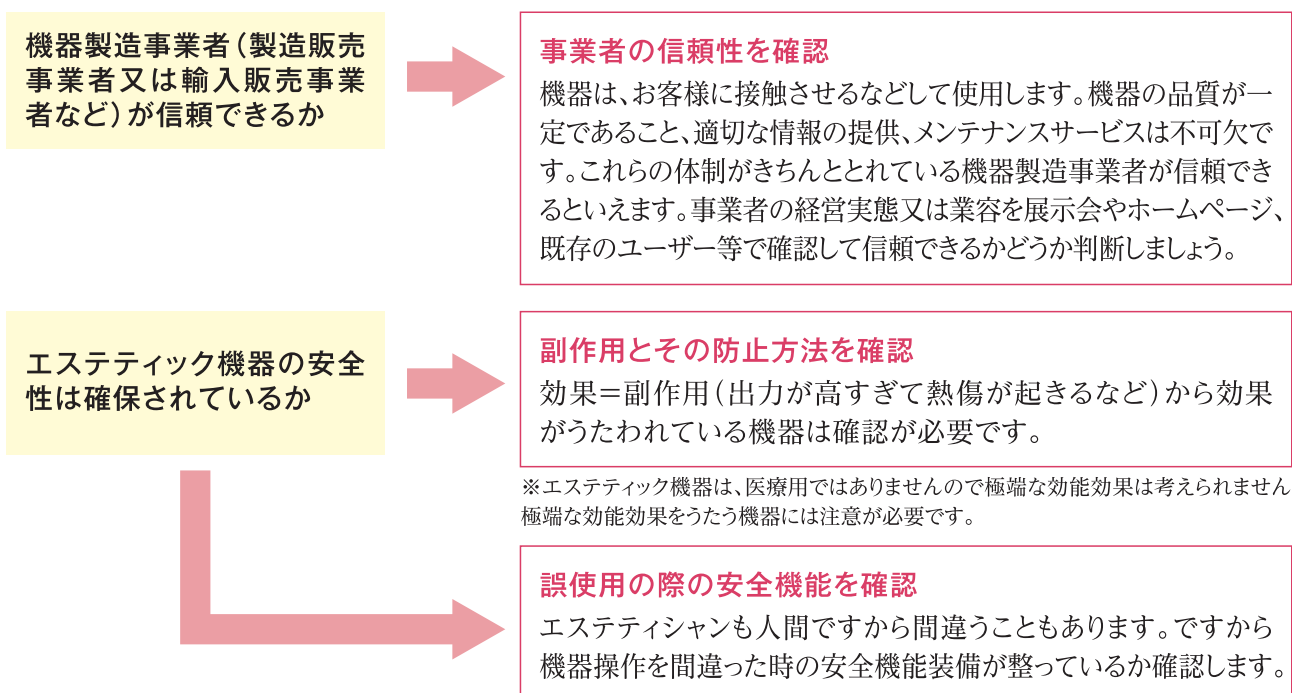
エステティック機器導入時注意事項



※エステティックサロンが消費者向けに広告するときには、景品表示法などの規制がありますが、いわゆるBtoB(企業が企業を対象とする取引)ではその規制はありませんので、大げさな表現が多くみられ、第三者や既存のユーザー等に確認が必要です。

●検討

機器の購入を検討するときは、まず、機器の安全性・操作性・性能・品質・保守などをチェックすると思いますが、そのほかに次の事項についてもチェックしましょう。



※エステティック機器は、医療用ではありませんので極端な効能効果は考えられません。極端な効能効果をうたう機器には注意が必要です。

取扱説明書

取扱説明書がない機器は検討の対象から外しましょう。

「危険・警告・注意事項」「禁止事項」「指示事項」「通常の使用方法」「保守点検」「保証規定」などが掲載されているか取扱説明書は、事故を防止するための重要事項を確認するためのものですのでその内容に不足・不備がないかどうか確認しましょう。

●購入

実際に機器類を購入する場合の注意事項です。(納品や支払い条件などを除く)

新品

- 取扱説明書のチェック「危険・警告・注意事項」「禁止事項」「指示事項」「通常の使用方法」「保守点検」「保証規定」など
- メンテナンスサービスの内容(保証内容・故障時の対応・部品供給等)をチェックします。
- 納品時に正常に作動するかどうかチェックします。

中古品

- 製造事業者が作成した取扱説明書が付属しているか。内容は十分かチェックします。
- 販売事業者(中古販売事業者)が、機器の品質(正常に稼働するかなど)を保証しているか、その保証は十分チェックします。
- メンテナンスサービスの内容(保証内容・故障時の対応・部品供給等)を中古販売事業者が対応するのか、製造事業者が対応するのか、あるいは無料なのか有料なのか又は期間を確認します。
- 納品時に正常に作動するかどうかチェックします。

●使用

製造事業者による導入講習会有る場合は必ず受けましょう。

導入講習会の内容は、記録し取扱説明書とともに保管し、講習を受けていないスタッフが機器を使用する際には事前に伝える体制を取ります。

毎日

始業前に正常に作動するかどうか確認します。

取扱い説明書に記載されている事前点検に従って確認します。

施術中

お客様が違和感を訴えたときは施術を中止します。

通常健康被害につながらないレベルでもお客様のコンディションが悪い時には健康被害につながるおそれがあります。